



Nishitokyo City  
西東京市

# 議会だより

第68号

平成28年2月15日  
(2016年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/議会報編集委員会

発行/西東京市議会

平成27年  
第4回  
定例会



○第4回定例会  
会期…11月30日(月)~12月17日(木) 18日間

	審議件数	可決・採択	否決・不採択	継続
市長提出議案	14	14		
条例	6	6		
予算	1	1		
決算				
その他	7	7		
議員提出議案	5	3	2	
請願・陳情	10		5	5

### 「我が街からの富士山」

撮影：小原 純雄さん(柳沢在住)

場所：新柳沢団地周辺(平成27年1月13日撮影)

写真の説明：東方のきれいな朝焼けを見たため、西方の朝の富士山を撮影しました。柳沢中学校グラウンドや田無工業高校校舎越しに見える日本人の心の故郷「富士山」。白き冠雪で雲一つない快晴の富士山の朝風景です。

### 主な議案等

#### 「いじめ防止対策推進条例」を可決

7面へ

いじめ防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進することを目的とした条例を制定することを可決しました。

#### 「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について」を可決

7面へ

平成28年度から平成32年度までの5年間、市立公園50カ所の管理運営に当たる指定管理者が選定され、提案のとおり指定することを可決しました。

8面	7面	6面	5面	4面	3面	2面
議案の議決結果一覧 請願・陳情の結果 今定例会で可決した意見書 次回定例会のお知らせ 会議録の公開予定 会議の開催状況 編集後記	委員会の審査から 委員会視察REPORT 議会運営委員会 議会NEWS 西東京市ホームページから本会議の中継や会議録をご覧になれます	一般質問の要旨 二木 孝之 森 信一 用語の解説 予算特別委員会の審査から 議会だよりにあなたの写真を掲載 しませんか 議員研修会を開催	一般質問の要旨 大林 光昭 藤田 美智子 佐藤 公男 小幡 勝己 納田 さおり 坂井 かずひこ 議員(民主改) 議員(民主改) 議員(無所属) 議員(民主改)	一般質問の要旨 たぎしま 喜重 山崎 英昭 桐山 ひとみ 小峰 和美 森 てるお 田代 伸之 議員(みらい) 議員(みらい) 議員(みらい) 議員(無所属) 議員(公明)	一般質問の要旨 浜中 のりかた 酒井 一郎 田中 のりあき 保谷 たつや 小林 源太郎 遠藤 太郎 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民)	一般質問の要旨 後藤 ゆう子 かとう 涼子 保谷 清子 藤岡 智明 大竹 あつ子 森住 孝明 議員(ネット) 議員(ネット) 議員(共産) 議員(共産) 議員(共産)

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。  
(録音テープ)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら  
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

一般質問(1)

一般質問の要旨

第4回定例会で26人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。

◇質問の詳細は会議録に掲載しています。会議録の公開予定は最終面「会議録の公開予定」をご覧ください。

凡例

Table with 2 columns: Party Name and Abbreviation. Includes 自由民主党西東京市議団 (自 民), 西東京市議会公明党 (公 明), etc.

待ったなし!子どもの貧困対策に教育と福祉の連携は不可欠だ!

後藤 ゆう子(ネット)

子ども貧困対策の現状を問う。

市長 子ども学習支援事業について庁内で検討を始めた。

教育長 全国学力学習調査等における家庭学習や家庭でのコミュニケーションの状況等を分析し、学力と家庭環境のさまざまな要因の相関関係等について把握する。全ての市立小中学校に

通う児童生徒にきめ細やかな学習指導を行い、確かな学力を身につけさせるために基礎的知識や技能の定着を意欲を向上させる。

教育長 スクールソーシャルワーカーの活動状況と福祉との連携について問う。

合築複合化に対する市民の声を市は真摯に受けとめよ!

かとう 涼子(ネット)

はじめや虐待などの権利侵害行為に対し、子どもが安心してSOSの声をあげられる場の拡充と周知が必要だ。地域での連携体制づくりとあわせて、どう進めていくのか。

答弁 相談窓口や相談方法を記載した啓発カードを、子育て支援部と教育委員会が連携して作成し、小中学生へ配布・周知する。子どもたちが相談場所を知ることが大切だ。子ども関係施設とともに検討する。

質問 3館合築複合化には手続とプロセスに大きな問題がある上、市民はいまだ蚊帳の外だ。あくまで平成27年度内をめどにプランを

策定するのか。この進め方で十分だと考えているのか。

答弁 基本プラン策定懇談会の進捗状況に応じつつ、丁寧な対応に努めていく。

質問 市の温室効果ガス排出量は、対策しない場合の予測値を既にオーバーしている。費用対効果の最も高い手法で、戦略的な温暖化対策を進めるべきだ。

答弁 排出量の7割を占める民生家庭部門の省エネ、節電の取り組みが有効。実効性ある施策を検討する。

なり、学校に対する支援は向上している。子どもの抱える問題を正確に把握するためには、問題の背景となる家族関係や家庭生活を捉えることが重要だ。教育相談センターに配置されているので、庁内の関係部署と連携しながら、社会福祉資源やサービスを活用し、今後さらに子どもの家庭状況による福祉的な課題に対応する。

生活困窮者の就労支援について

3館合築複合化について

9月議会では、3館合築複合化は時間をかけ慎重に検討することを求める決議を可決した。決議に対する市長の見解を問う。

答弁 重く受けとめている。決議の趣旨を踏まえ丁寧な対応に努める。

質問 合築複合化基本プラン策定懇談会に、基本プランの骨格が示された。その中で、図書館は「メディア」・公民館は「支援」となっているが、これらは活動の一部でしかない。これでは、社会教育法による教育機関の役割が果たせるか疑問だ。

答弁 プランは、必要な機能をつけ加えたもので、あくまでも図書館・公民館は教育機関と位置づけている。住民の生活に密接にかかわっている3館のあり方が問われている。住民自治を貫き、計画を見直すことを求める。

質問 住民主体の「いきいきミニデイ事業」を、介護予防・日常生活支援事業の「通所型サービスB」に移行させる計画だが反対の声もある。準備状況を問う。

答弁 意見交換会を4回開いた。「いきいきミニデイ事業」の存続を求める意見もあり、再度検討し、慎重に制度設計を進める。

国民健康保険料の負担軽減で市民生活を守る市の責務を果たせ

藤岡 智明(共産)

生活保護基準ぎりぎりの世帯で、国保料を支払えば生活保護基準以下に落ち込む境界層への減免措置と、今後引き上げが予定されている均等割について、多子世帯における子どもの均等割軽減への見解を問う。

答弁 低所得者への軽減対策として、均等割の7・5・2割減額措置を実施し、平成27年度から適用対象も拡大している。子どもの均等割軽減は、国保の財政状況が厳しく現状では難しい。国保負担が市民に

重くのしかかっている。負担軽減は自治体の責務だ。最大限の努力と工夫を行うべきだ。財源として定率国庫負担引き上げが避けて通れない。国へ強く求めよ。保育料負担軽減について

質問 2年連続の保育料引き上げで子育て世帯の家計は大変だ。廃止された年少者扶養控除の復活を実施して負担軽減を図れ。

答弁 子ども子育て審議会での廃止やむなしの結論が出された。復活すれば新たな市負担が生じる。

意見 厚労省では「再算定を妨げない」と認めている。検討すべきだ。

質問 現在月1人8千円の認可外保育施設保護者負担軽減額の引き上げを求める。

答弁 さまざまな条件を考慮しながら検討する。

障害者への社会的差別的調査を!認知症徘徊者の対策の改善を!

大竹 あつ子(共産)

障害者差別解消法施行により、障害のある子どももみんなと同じスタートラインに立てるように学校ではどのような取り組みや改善を具体的に計画するのか。障害者差別解消法は一般の事業所や会社、店舗、病院なども対象になる。ガイドラインでの周知など具体的な改善が必要だ。詳細な調査で市独自のガイド

ラインが必要ではないか。

答弁 学校での合理的配慮については教育支援推進プランによって推進している。各都府からのガイドラインについては制度周知を行う予定だ。平成26年に行ったアンケート結果を参考にし、職員の適切な対応を行っていく。市独自のガイドラインについてはアンケートの意見の周知で検討している。

質問 国は子どもの貧困解消に向けた施策として、子どもの未来応援基金を設置し、民間に呼びかけたが寄附が集まっていない。民間などに任せ切りにするのでなく、自治体が方向を示す時期にきているのでは。

答弁 子どもの学習支援事業について検討を始めた。

意見 足立区などの先進的な自治体を参考に進めるよう要望する。

質問 飲食業では全就業者の6人に1人は学生のアルバイトが即戦力として位置

づけられている。その一方でブラックバイトの問題が広がっている。若者支援の取り組みについて問う。

答弁 各種事業の実施や自立支援、相談事業など庁内横断的に行っていく。

意見 ルールを守り若者支援を進めていくよう求める。

質問 小規模企業振興基本法は小規模企業の振興に関する施策を地方自治体が条件に応じて策定し実施することを規定している。市としてどう具体化するのか。

答弁 産業振興マスタープランによる横断的な連携による産業振興を目指す。現在、産業ニュース「匠NAVY」、ビジネス交流会、産業振興戦略会議などを行っている。



市内事業者の活動を紹介する産業ニュース「匠NAVY」

意見 中小零細事業者の声を反映できるよう要望する。

一般質問(2)

子どもにツケを残さない！  
時代が変われば市役所も変わる！

浜中 のりかた(自民)

郵便局やコンビニで住民票等の取得サービス実現を！

【質問】 将来、市役所の窓口サービスが大きく変わる可能性があると思うが、コンビニ等を活用した新たなサービスの進捗を問う。

【答弁】 平成28年12月をめぐりに、全国のコンビニで個人番号カードを利用すれば住民票、印鑑登録証明書、戸籍附票、住民税課税証明書が取得できるサービスの導入準備を進めている。

【意見】 ぜひ、サービスの実現を。情報技術の進歩により、市役所の規模や機能が大きく変わる可能性がある。市役所よりも老朽化した小中学校の建て替え等に限ら

れた財源を投入するべきだ。自治会・町内会活性化補助金のさらなる活用を！

【質問】 地域コミュニティ再生のために創設された自治会・町内会活性化補助金だが、申請状況等はどうかについて問う。

【答弁】 現在、56団体から申請を受けており、平成26年度の実績を上回っている。マンシヨン管理組合からの申請も増え、制度が浸透してきている。

【意見】 地域コミュニティの再生は自治会・町内会をこの数年でどこまで再生できるかが鍵であると考え。この政策を検証し、よりよい制度の構築を要望する。

自治体シンポジウムについて  
介護の日の取り組みについて

田中 のりあき(自民)

【質問】 平成27年10月10日・11日の2日間、市民会館で「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウムが開催された。開催に至った経緯と意図、そして参加状



多くの方が参加した「全国自治体シンポジウム」

況とその効果を問う。

【答弁】 平成26年7月に自死事例が発生し、検証委員会で対策をまとめ、虐待防止に向けた取り組みを講じる中、市民啓発や職員研修等が課題となった。このようなか、東洋大学の森田先生から本市での開催要請があった。2日間で、延べ745人の参加があり、市内から133人が参加した。芽室町長・名張市長・豊中副市長から先進的な取り組みを聞くことができた。2日目の分

18年後の庁舎の本格統合に向け  
直ちに議論を開始すべき

保谷 なおみ(自民)

公共施設の長寿化について

【質問】 施設を長寿化する場、新築にかかる費用の6割をかけた、10年寿命を延ばすということだが、コスト面を言えば、やらないほうが安上がりだ。それでも長寿化するメリットはある。

【答弁】 建て替えが一定の時期に集中しないことにより、費用負担も平準化する。【意見】 長寿化し、建て替え時期をずらすことで、公共施設のニーズがより鮮明になる場合もある。今の本市のように、人口増から人口減に切りかわる局面にいる場合、建て替えを急がないほうが、市民ニーズによりマッチした施設建設ができると思う。

科会では、貴重な発表が行われ、市民・職員にとって、学びの多い有意義な時間となった。

【質問】 平成27年11月11日、介護の日のイベントの中で、柔道整復師会による介護予防運動が行われた。高齢者の運動の動機づけとして有効と考えるが、考えを問う。また、在宅療養にかかわるトークショーでは、かかりつけ医・歯科医の重要性についての話もあったが、市民周知の考えを問う。

【答弁】 介護予防運動は、有効であると考え。かかりつけ医・歯科医は、アンケート等で周知を図った。

シティプロモーションについて  
3・4・9号線の進捗について

小林 たつや(自民)

【質問】 シティプロモーションとは地域再生、観光振興、住民協働などさまざまな概念が含まれるが、「西東京市」というシティブランドを向上させるために、市はどのようなことを考えているか問う。

【答弁】 現在策定作業を進めている西東京市人口ビジョンにおいて、長期的人口動向を見ると、総人口の緩やかな減少と少子化のさらなる進展、生産年齢人口の縮小が憂慮される。今後も安定した財政運営を持続するために、市の魅力を対外的にも発信し、まちの活力維持向上を図っていくことが重要と考える。

【意見】 9月以降、各市へ行き、その地域に合った特徴的な行事や行政事業を視察してきた。本市としても、平成27年3月に国指定された下野谷遺跡などを使い、また市民映画祭自主制作映画コンペティションの優秀監督等に市の魅力を再発見するようプロモーションビデオの制作を頼むなどの努力を願いたい。

【質問】 3・4・9号線の進捗について問う。

【答弁】 平成27年1月に事業認可を取得した谷戸新道から3・2・6号線までの区間は、今後、都が関係権利者に対して用地交渉を進めていくと聞いている。

28年度予算編成は丸山カラーを  
市政はいつも「備えよ常に」では

遠藤 源太郎(自民)

【質問】 経常収支比率96・1%と厳しい財政状況の中、平成28年度予算編成の取り組みは。

【答弁】 さまざまな視点から重要課題に取り組む。

【質問】 農のあるまち西東京の取り組みは。

【答弁】 農業者と市民の交流をもとに農業の振興を図る。

【質問】 田無駅南口広場の実現に向けて具体的進捗は。

【答弁】 関係者の理解と協力のもと、事業認可図書の作成に入り認可取得を図る。

【質問】 「備えよ常に」は、青少年育成団体のモットーだ。市政全般に通じる。

【答弁】 防災は市民参加と体験を重視した訓練を実施。

【質問】 狭い道路に段差のある歩道はかえって危険だ。

【答弁】 道路の構造と安全確保の考えは一長一短ある。引き続き調査研究する。

【質問】 句碑のあるまちづくりも文化芸術の振興になる。

【答弁】 句碑の建立は永続性が問題化する。慎重に検討。

【質問】 青い道路標識歩行者・自転車マークは、とっさの判断が難しい。自転車ルール無視に通じるのでは。

【答弁】 自転車の交通安全向上を練返しPRしていく。

【質問】 学校給食の地元産野菜の利用率が11%と低い。

【答弁】 各学校の栄養士と野菜生産者との懇談会で意見交換し解決していく。

まち！ひと！し！ど！  
すすめる！新しいまちづくり！

酒井 こう一郎(自民)

西武柳沢駅周辺まちづくりについて

【質問】 まちづくりの機運醸成には、地域の方々の理解

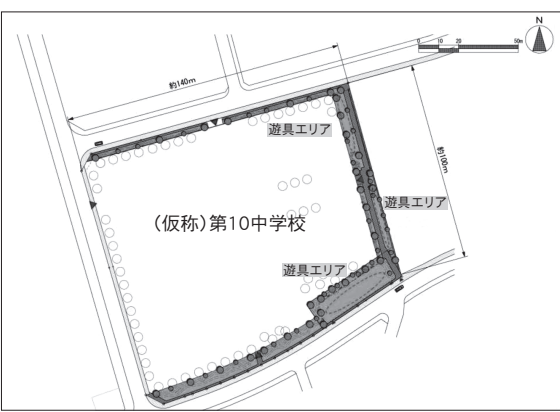
が必要だ。説明会などを実施する考えは。

【市長】 まちづくりの機運醸成に向けた支援を行う。

【質問】 具体的なイメージは。

【部長】 地域の将来像や都市計画道路整備課題等、先行事例など参考に説明を行う。公園行政について

【質問】 公園を健康づくりの拠点と考える健康遊具の積極的な設置が必要だ。見解は。



(仮称)第10中学校の周辺部に整備される(仮称)ひばりが丘三丁目緑道公園((仮称)ひばりが丘三丁目緑道公園基本プランより)

【市長】 平成28年度整備する(仮称)ひばりが丘三丁目緑道公園に設置を検討する。

【質問】 公園の位置づけや環境は少子高齢化で変化している。公園の再配置計画を市民目線で策定する必要がある。

【市長】 市民協働で実態調査を行い策定する必要がある。今後調査研究する。

【質問】 放課後の充実について

【市長】 帰宅後の子どもたちの居場所である児童館だが児童館のない小学校区での対応は。

【市長】 児童数の推移を見ながら施設確保に努めていく。

【その他質問等】

◇がん検診の指針の見直しについて

◇創業支援について  
◇農業振興について  
◇被災地支援について



子育て世代包括支援センターについて

【意見】 妊娠、出産、子育てと切れ目ない支援に加え、親が育児を楽しみたいと思えるよう幅広く支援を行うべき。

一般質問(3)

田無の地域特性を生かした  
合築複合高層タワーマンションを  
たきしま 喜重(みらい)

**質問** 西武柳沢駅北口のみちづくりにおける整備の必要性について市長に問う。  
**市長** 整備の必要性は認識している。まちづくりの機運醸成に向けた支援を行う。合築複合化と新庁舎の位置、その後の活用について

**意見** 3館合築複合化案を進めても、いずれは新庁舎の用地購入費用と建設費用は必要。新庁舎実現を先送りしているだけで、3館合築費用、田無庁舎等の延命費用、耐震費用を要する。適正配置の観点からも1番やっつけはいけないことだ。したがって、現市民会館は売却し、その売却益を市が示す市中心部に該当する西

武柳沢駅北口への新庁舎実現に向けた用地購入費用等に充当可能だ。また、田無の地域特性を十分に生かし、田無庁舎等跡地には1千500名以上収容できる大ホール、図書館、公民館等の公共施設を含む合築複合高層タワーマンションをPFIの活用で建設。その億ションなる購入者の担税力にも期待大だ。まちづくりを総合的に考えるグラウンドデザインの視点が必要である。

その他質問等

◇保谷調布線の問題点について  
◇ふるさと納税について  
◇子どもの権利条例について

市民が納得できるように議論を重ね  
西東京市にふさわしい行政運営を  
山崎 英昭(みらい)

**質問** 3館合築複合化と庁舎統合は一体不可分か。  
**答弁** 取り組みを進める。

**意見** 3館合築複合化は結論を急がず、市民が納得できるように議論を重ねよ。公共施設のあり方について

**質問** 本市に相応しい公共施設のあり方、数と面積は。  
**答弁** 合併による偏りや重複等が課題。財政的に全てを更新するのは不可能。優先順位を定め選択と集中の実現に努める。

泉小跡地について

**質問** 校庭だけでも地域での暫定利用を求め。  
**答弁** 跡地利用の検討状況を見守っている。

がん検診の有料化には反対！  
泉小学校跡地活用の早急な決定を  
桐山 ひとみ(みらい)

検診事業の無料化継続について

**質問** 市独自で行っている任意型2がんを含め7つのがん検診はこれまで無料で継続し公費負担で推進してきている。有料化すべきとする審議会の答申を受け、今後がん検診の有料化の見直しをするのか。  
**答弁** がん検診の受診率も全国的に伸び悩み傾向であり、国の指針外の任意がん検診は一定の見直し時期にきている。

公共施設の跡地活用について

**質問** 平成27年度中に泉小学校跡地の活用方針を示すとのこと。検討委員会部会

等どのような要望が上がっているか。

**答弁** 多目的グラウンド、公園、市営住宅建て替え、自転車保管所、福祉施設等提案がある。市民からはグラウンド、NPOの拠点、子ども関連施設等あり、引き続き地域の意見を承りながら方針決定したい。

**意見** 世界体操選手権で活躍した市内在住宮川紗江選手への支援をお願いしてきた。今後モリオに向け、市報、ホームページ、横断幕等市民周知し、オリンピックへの気運醸成、盛り上がる環境の整備を要望する。

ワンフォオオール、オールフォワン  
から教育を考える  
小峰 和美(みらい)

**質問** 中央図書館・田無公民館は40年にわたり、南部地域の教育の拠点として長い歴史の中で市民に親しまれてきた。老朽化という名をかりて合築複合化を進めるのはいかがなものか。南部地域に図書館・公民館がなくなるのは反対だ。

**答弁** 耐震化への対応、公共施設の総量抑制の観点から市民会館との合築複合化の検討を進める。

**質問** 学校では児童・生徒が興味・関心を持ち、みずから進んで学習に取り組む授業を行っているが、授業についていけない児童・生徒がいる。「学び残しとつまずき」をなくせ。

**答弁** 少人数学習等において個に応じた指導の充実と課題に基づく教材開発を推進し実践を図る。

**質問** (仮称)第10中学校の給食は自校方式の継続を。給食について、うまいまずいとの言葉を耳にする。おいしい給食を提供すべきだ。

**答弁** 学校給食運営審議会の意見を参考に給食の提供方法について検討する。

**質問** 児童・生徒の不登校の実

行政の暴走、3館合築！  
市民会館敷地案は撤回せよ！  
森 てるお(無所属)

**質問** 市民参加についての市長の考えは。

**答弁** 政策決定過程への市民参加の仕組みの充実を図り、市民の意見を市政運営に的確に反映させたい。

**質問** 3館合築をどのように市民に説明したのか。行政の方針は市民の合意を得たものと考えているのか。

**答弁** 行政改革推進委員会の提言と附帯意見、庁内検討を踏まえて方針を決定した。議会の決議を踏まえて丁寧に対応したい。

**質問** 市民に対して公民館、図書館を市民会館の敷地に移す説明はしたのか。政策決定過程からの市民参加はなされたのか。3館合築基本プラン検討懇談会では場

すべての人が安心、安全に暮らせるまちづくりについて  
田代 伸之(公明)

**質問** 認知症の早期発見に効果的な「認知症セルフチェック」の検討状況を問う。

**答弁** 認知症の始まりや認知症に進展する可能性に簡単に気づくことができ有効と考える。検討する。

**質問** 徘徊一人歩きのおそれのある認知症の方々を守る見守りステッカーを導入すべきと考えるが見解は。

**答弁** 靴などに張るステッカーは有効な取り組みと考える。今後検討する。

**質問** 通学路の安全対策について、児童に対する犯罪抑止効果がある防犯カメラ設置の検討状況と今後の予定について問う。

固定級について、建て替え予定の(仮称)第10中学校に設置を検討すべき。  
**答弁** 地域の北西部に位置することから開設に適している。開設の方向で検討している。

**質問** 都市計画道路3・4・11号の重要性についての見解を問う。

**答弁** 市内東西方向の中心軸として重要路線と認識している。

**意見** 第四次事業化計画に入るよう都に強く要望を。



田無駅近くにある「中央図書館」(南町5丁目)



認知症サポーターの証である「オレンジリング」

一般質問 (4)



介護の日のイベントで紹介された「介護予防体操」

市長 平成28年4月から実施する。高齢者の方が今まで培ってきた知識、技術を生かし、ボランティア活動に取り組みことで介護予防にもつながる効果が期待される。多くの高齢者が生きがいを持ち、地域社会の担い手として役割を果たすことのできる、社会参加を

質問 介護支援ボランティアポイント制度は、公明党が選挙公約に掲げ、必要

ボランティアポイント制度開始！  
東伏見小、通学路の安全対策を！

藤田 美智子 (公明)

質問 介護支援ボランティアポイント制度は、公明党が選挙公約に掲げ、必要

市長 平成28年4月から実施する。高齢者の方が今まで培ってきた知識、技術を生かし、ボランティア活動に取り組みことで介護予防にもつながる効果が期待される。多くの高齢者が生きがいを持ち、地域社会の担い手として役割を果たすことのできる、社会参加を

少子高齢化社会を見据えた  
まちづくりを！

大林 光昭 (公明)

質問 図書館・公民館の役割を問う。

答弁 地域住民にとって最も身近な学習拠点として重要な役割を担う施設である。

意見 地域の配置バランスを考慮して、利便性向上へ課題を検証、解決すべき。

質問 高齢者が民間賃貸住宅に引っ越しの際、高齢を理由に入居を断られるケースがある。市の考えを問う。

答弁 民間の家賃保証サービスを行う事業者等と協力し、仕組みを構築していく。

質問 子育ての情報提供や助言がより身近な場所で行われるように見直すべき。

答弁 庁内で検討していく。

用して時間や場所にとらわれず気軽に情報取得できる。子育て世帯が市内店舗特典を受けられる等、子育て支援を幅広く検討すべき。

質問 PFI等の民間活力により低コストで公共施設を建設するためには専門部署が必要では。

答弁 重要であると認識している。重要であると認識している。重要であると認識している。

PFI等低コストで公共施設を  
建設するための専門部署の設置を

佐藤 公男 (公明)

質問 PFI等の民間活力により低コストで公共施設を建設するためには専門部署が必要では。

答弁 重要であると認識している。重要であると認識している。重要であると認識している。

質問 重要であると認識している。重要であると認識している。重要であると認識している。

質問 重要であると認識している。重要であると認識している。重要であると認識している。

質問 重要であると認識している。重要であると認識している。重要であると認識している。

今こそ市長のリーダーシップを！  
交通不便地域を解消せよ！

小幡 勝己 (公明)

質問 市財政の状況を問う。

答弁 経常収支比率が4年連続で上昇しており、新たな視点や柔軟な発想で予算編成に取り組むことが必要。

質問 公共施設等総合管理計画案において、施設の延べ床面積の削減目標値を10%とした理由は。

答弁 市民への取り組みの進捗状況がわかりやすい。

質問 泉小学校跡地を暫定利用せよ。方針を問う。

答弁 27年度中に決定する。

質問 文部科学省が定める図書館の基準に基づく中央図書館の実態は。

答弁 書架間隔はさまざま。利用者に対応した配置となっている。

質問 がん検診の無料実施による課題を問う。

答弁 精密検査の受診率や

証明、住民税課税証明の交付を目指す準備する。

避難所となる学校にマンホールトイレの設置を！

質問 国土交通省が災害時のマンホールトイレ設置のガイドラインを発表した。

現在建て替え協議中のひばりが丘や中原小をはじめ、順次マンホールトイレの設置を進めるよう求める。

質問 ひばりが丘中について実施設計に反映させる被災者支援システムの導入を。

意見 マイナンバーを活用し、災害時に必要なシステムの早期導入を求める。

質問 公共施設等総合管理計画案において、施設の延べ床面積の削減目標値を10%とした理由は。

答弁 市民への取り組みの進捗状況がわかりやすい。

質問 泉小学校跡地を暫定利用せよ。方針を問う。

答弁 27年度中に決定する。

質問 文部科学省が定める図書館の基準に基づく中央図書館の実態は。

答弁 書架間隔はさまざま。利用者に対応した配置となっている。

質問 がん検診の無料実施による課題を問う。

答弁 精密検査の受診率や

市民合意と将来ビジョンなき  
3館合築複合化は即刻見直しを！

納田 さおり (無所属)

3館合築複合化について

質問 市民合意が得られていない現状を無視するがごとく、懇談会の意見を待って結論を出すと言う。本来なら再考のプロセスを示すべきではないのか。

答弁 3館合築複合化の基本プランは引き続き懇談会において検討を進める。

質問 田無駅南口のまちづくりにとって、地域資源は何であると考えられるのか。

答弁 第2次総合計画等を示した地域の将来像の実現に向けて検討を進める。

産後ケアの推進について

質問 産後間もない虐待死が後を絶たない。育児不安を抱える母親を武蔵野大学

はなバスの見直しベンチ設置を！  
市役所窓口の民間委託について！

坂井 かずひこ (民主改)

質問 本市の公園でのドローン使用、活用予定について問う。

市長 公園におけるドローンなどの無人機等の持ち込み操縦、飛行については、多摩北部都市広域行政圏協議会緑化専門委員会が担当部署が情報交換を行い協議・検討したが、市立公園の管理上支障があると認められるため、小型無人機ドローンはラジコン飛行機やラジコンヘリなどと同様に使用を禁止している。

質問 はなバスは特に高齢者が利用する。バス停にベンチ設置を要望する。また民間バス事業者にも設置の働きかけはできないか。

市長 交通計画の基本方針で「バス交通の利便性の向上」を掲げ、バス停の環境整備の中で、ベンチの必要性についても示している。田無駅北口のはなバス停留所へのベンチ設置については、歩行者などの円滑な通行への影響等の課題を整理するとともに、民間路線バスの取り組み等も参考にしながら利用者の利便性の向上に向け、バス事業者等と協議検討を進めている。

質問 市役所窓口の民間委託の考え方を問う。

市長 マイナンバー制度の開始に伴う窓口業務への影響について十分検証する必要がある。



# 一般質問(5)、用語の解説、予算特別委員会の審査から、写真募集、議員研修会

### 車道のパーキングメーターは危険 自転車専用レーンへの変更を!

二木 孝之 (民主改)

**質問** パーキングメーター(有料自動車駐車スペース)が設置された車道は、自転車の走行には非常に危険である。ひばりヶ丘駅南口広場につながる市道のパーキングメーターは廃止し、ペイントで色分けした自転車専用レーンへの変更を。

**答弁** 自転車利用者は、駐車スペースに駐車している自動車をよけ、車道の中央寄りを走行している。田無警察署と協議を行い、どのような対応が可能か調査研究を進める。

**質問** 入所者3人が転落した川崎市の有料老人ホームと同系列の3施設が本市にもある。直近3年間に22件

**答弁** 入所者3人が転落した川崎市の有料老人ホームと同系列の3施設が本市にもある。直近3年間に22件

**質問** 入所者3人が転落した川崎市の有料老人ホームと同系列の3施設が本市にもある。直近3年間に22件

**質問** 入所者3人が転落した川崎市の有料老人ホームと同系列の3施設が本市にもある。直近3年間に22件

### 平成27年最後の定例議会において 過去の質問を再度検証する

森 信一 (民主改)

**質問** BCG予防接種や乳児健診などは、市内1カ所の会場で行われていない。改善できないか。

**答弁** 個別接種を行っている自治体もある。市内の小児科医の意見を聞きながら、個別接種となった場合の対応と課題を整理する。

**質問** アレルギー対策や災害時等の対応を考慮しても看護師の全園配置の継続と調理作業員の正職員配置は重要ではないか。

**答弁** 民間活力導入の検討結果や定員適正化計画など

**質問** アレルギー対策や災害時等の対応を考慮しても看護師の全園配置の継続と調理作業員の正職員配置は重要ではないか。

**質問** アレルギー対策や災害時等の対応を考慮しても看護師の全園配置の継続と調理作業員の正職員配置は重要ではないか。

**質問** アレルギー対策や災害時等の対応を考慮しても看護師の全園配置の継続と調理作業員の正職員配置は重要ではないか。

## 用語の解説

**\*ブラックバイト**  
学生であることを尊重しないアルバイトのこと。

**\*ICT (情報通信技術)**  
情報処理、情報通信等コンピュータやネットワークに関連する諸分野における技術・産業・設備・サービスなどの総称のこと。

**\*マンホールトイレ**  
マンホールの上に便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保できるトイレのこと。

**\*ドローン (無人航空機)**  
遠隔操作や自動制御によって飛行できる無人航空機のこと。

**\*ドローン (無人航空機)**  
遠隔操作や自動制御によって飛行できる無人航空機のこと。

## 予算特別委員会の審査から

平成27年度補正予算の主な審査内容をお知らせします。

◇質疑の詳細は会議録に掲載しています。会議録の公開予定は最終面「会議録の公開予定」をご覧ください。

### 平成27年度補正予算

#### ◆一般会計

**【説明】** 歳入歳出予算の総額に1億3千803万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ780億2千709万3千円とするもの。

#### 【主な質疑項目】

○選挙人名簿システム改修費の国庫補助金が2分の1の理由について  
○保育士等キャリアアップ補助金・保育士サービス推進事業補助金などの提

案に至る経緯、目的、対象、積算方法、開始時期、交付時期、効果について  
**【結果】** 賛成全員で可決



## 議員研修会を開催

平成27年11月6日に全議員を対象とした議員研修会を開催しました。

### 第1部

「全国市議会議長会における議会のあり方研究会報告の概要」

講師には、政策研究大学院大学副学長で、西東京市行財政改革推進委員会委員長を務められている横道清孝氏をお招きしました。横道氏は全国市議会議長会に設置された「議会のあり方研究会」の副座長に就任されたことから、同研究会の報告について、お話いただきました。

議会は、議会の活動や役割を身近に感じられるような議会の姿を持つべきであり、より積極的な情報公開や情報発信に努めるべきであると指摘がありました。

また、議会改革をより一層推進するためのご意見や議論等、今後の議会活動に役立つ内容などが紹介され、大変貴重なお話をいただきました。

### 第2部

「議会のICT化 ペーパーレス議会の有効性(タブレット端末の活用)」

講師には、アプリケーション制作会社の東京インタープレイ株式会社代表取締役米田英輝氏をお招きしました。

研修では、タブレット端末の特性、基本操作や活用事例をご紹介いただき、実技を交えながらお話いただきました。

※「タブレット端末」とは、キーボードがなく画面をタッチして操作するコンピュータのこと。

各研修に出席した議員からは活発な質疑応答が交わされ、充実した研修となりました。

本市議会では、議員の資質向上と政策立案のため、このような「議員研修会」を開催しています。

今後の研修についても、引き続き市民の皆さんに報告します。

## 議会だよりにあなたの写真を掲載しませんか

ご自慢のお孫さんの写真や、風景写真など、あなたのベストショットをぜひお送りください。

**規格** データの場合…メールあるいは収録したCD-ROM等  
プリントの場合…L版以上のもの

**内容** 撮影対象は何でも結構です。ただし、人物が明らかに特定できる場合は、ご本人の了承を得てください。

**送付方法** 撮影者の①住所、②氏名、③電話番号、④撮影場所・年月日、⑤作品名及びその説明、⑥市外在住の方は西東京市との関わり(在勤・在学を明記)をご記入の上、郵送またはメールで下記までお送りください。

**送付先** 〒188-8666 西東京市南町5-6-13 議会事務局  
**メール** gikai@city.nishitokyo.lg.jp

※応募作品は原則として返却できません。

### ～ 応募写真をご紹介します ～



「梅の花」

撮影…庄司 文字さん(田無町在住)  
場所…西東京いこいの森公園(平成27年2月1日)

# 委員会の審査から、委員会視察 REPORT、議会 NEWS

## 委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、第4回定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

◇質疑の詳細は会議録に掲載しています。会議録の公開予定は最終面「会議録の公開予定」をご覧ください。

### 企画総務委員会

「個人番号の利用に関する条例」

【説明】行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、番号法の規定に基づき、本市における個人番号（マイナンバー）の利用に関する取り扱いを定めるもの。

【主な質疑】

問 本市が接続しないことはできるのか。

答 法定受託事務のため、できないと認識している。

問 本人の意思により、マイナンバーを記載しない場合はどうなるのか。

答 申請書などにマイナンバーを記載することが法的な義務であることを説明し、記載をお願いする。それでも記載を拒否された場合は、番号法の規定に基づき、地方公共団体情報システム機構からマイナンバーを確認する。

問 情報漏えいのチェック体制は。

答 マイナンバーを扱う事務は、特定個人情報保護評価を実施し、セキュリティ対策をテックしているため、万全であると考えている。

【結果】賛成多数で可決

### 文教厚生委員会

「いじめ防止対策推進条例」

【説明】いじめ防止対策推進法及び東京都のいじめ防止対策推進条例の制定に伴い本条例を制定するもの。

【主な質疑】

問 「いじめは人権侵害」と条例の前文に盛り込んだことを高く評価する。この前文を入れた理由を問う。

答 前文を入れたことにより、本市としてのいじめについての捉え、考えをしっかりと示し、基本原則を明らかにすることで、それ以降の条文に命が注がれていくと考えている。

問 いじめが起きない学級づくりを具体的にどのように進めていくのか。

答 学級活動、中学校でのホームルーム活動等を通じて、学級レベルでしっかりとこなせるように学校現場と調整していきたい。

問 罰則規定等はないのか。

答 罰則規定は、この中には示されていない。

【結果】賛成全員で可決

### 建設環境委員会

「西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について」

【説明】平成28年4月1日から5年間、市立公園の指定管理者の指定について、2団体から応募があり、審査の結果、共同事業者西東京市・西武パートナーズが選定されたもの。

【主な質疑】

問 危機管理について、指定管理者と市の関係はどうなっているのか。

答 一時的な安全確保については指定管理者の責任になる。公園施設の不備で事故が起きた場合は、市の責任が問われる。指定管理者と連携して安全に努める。

問 事業の提案にあるプレ

イパークは、常設型なのか。市内団体が移動型のプレイパーク事業を行っているが、協働の提案があったのか。

答 プレイパークについては、常設ではなく、年数回開催する提案である。市内団体との連携は指定管理導入後、検討できればと考えている。

問 手ぶらパーベキューと夕涼みビアガーデンについて、指定管理者と場所等を確認しているのか。

答 場所については、近隣の配慮も必要。具体的には、指定管理者と協議する。

【結果】賛成全員で可決

## 委員会視察 REPORT

### 議会運営委員会

日程・視察先 11月9日 東京都立川市  
報告者 議会運営委員長 浜中 のりかた  
参加委員数 9人  
委員外議員 12人

#### 東京都立川市

#### 「議会におけるタブレット端末の活用」について

立川市では、平成26年9月の定例会からタブレット端末を導入している。行政側が提供する各種資料を、インターネット上のサーバー機能を持つクラウドに掲載することで、議員活動における利便

性・効率化を図った。

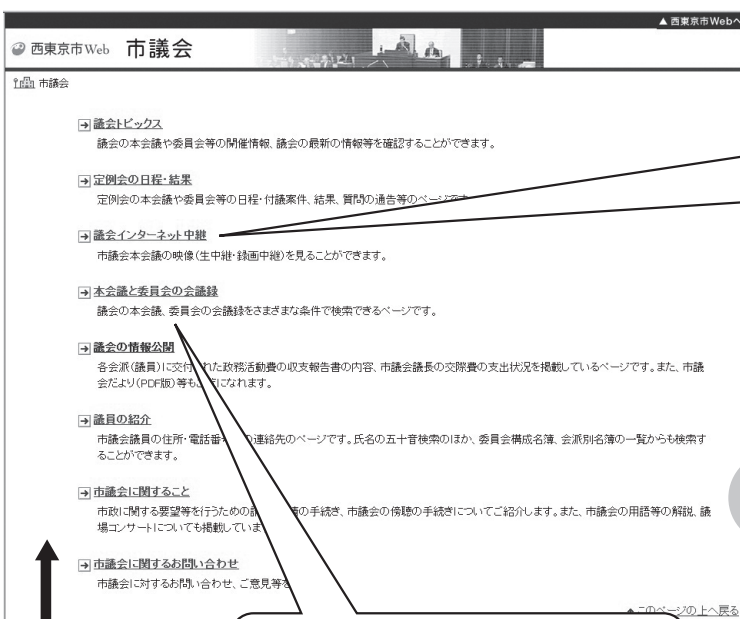
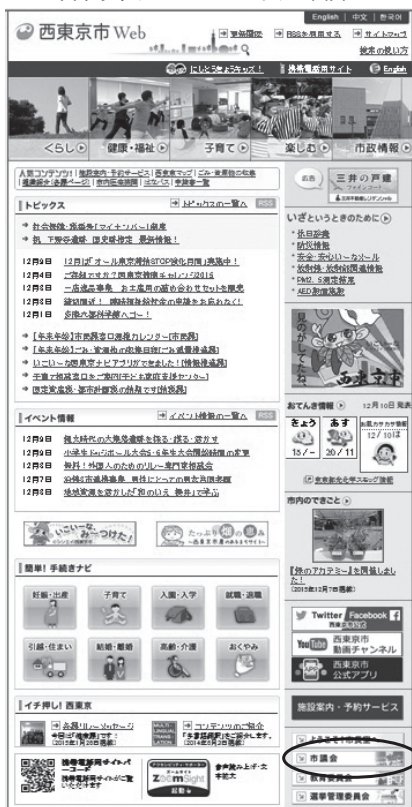
タブレット端末を導入して大きく変わったことは、①情報の収集が早くなった。②紙の量が大幅に減少した。

会議のたびに行政側から配付される議案、予算書や決算書、過去の市の計画及び議会の会議録等の冊子などを持ち運ぶことなく、タブレット端末1台あれば、いつでもどこでもこれらの資料を閲覧することが可能になったことの利便性は高い。また、タブレット端末の通信機器としての機能の活用などにより、情報提供に要する時間の短縮が図られた。

## 議会 NEWS

### 西東京市ホームページから本会議の中継や会議録をご覧になれます

西東京市ホームページ<トップ画面>



西東京市Web 検索

#### 議会インターネット中継

本会議の様子をライブ中継や録画の中継配信しています。

※「録画中継」は、原則開催日翌日の午後8時以降に配信します(ただし、土日・祝日は除く)。なお、公開期間は、次の定例会前までになります。

#### 本会議と委員会の会議録

平成13年第1回臨時会・定例会以降の本会議や常任・特別委員会などの会議録をご覧いただけます。



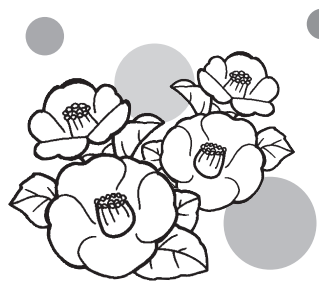
議決結果(議案、請願・陳情)、意見書、会議の開催状況、お知らせ、会議録の公開時期

**請願・陳情の結果**  
 ( ) は付託委員会  
 不採択となったもの

- がん検診の無料化の継続を求める請願
- 国民健康保険料の引き上げを認めないことを求める請願
- ひばりが丘公民館の分館存続に関する陳情(以上、文教厚生)
- 客引き行為の防止における条例制定の陳情
- 柳泉園の焼却炉から水銀が検出された件に関する陳情(以上、建設環境)

継続審査となったもの

- 西東京市合築複合化にか



かわる陳情(企画総務)  
 ○田無公民館・中央図書館の市民会館への合築複合化案に関する請願

○3館合築複合化案に関する陳情

○中央図書館・田無公民館を現在の場所に存続させることの陳情

○3館合築複合化に関する陳情(以上、文教厚生)

**今定例会で可決した意見書**

年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣

マンションくい打ち工事データ偽装の徹底した全容解明と再発防止抜本対策を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

精神障害者の交通運賃割引制度の拡充を求める意見書

【提出先】衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、国土交通大臣

**次回定例会のお知らせ**

■第1回定例会は2月26日(金)から開催予定

詳細は、決まり次第ホームページに掲載します。

■請願・陳情の提出は2月19日(金)まで

請願・陳情は随時受け付けしていますが、第1回定例会中に審査を行うためには、2月19日(金)までにご提出をお願いします。

※定例会開催予定日に変更がある場合は、ホームページ等でお知らせします。

会議名	冊子	ホームページ
・本会議	・情報公開コーナー ・議会図書室 ・市内図書館	2月下旬
・常任委員会 ・議会運営委員会 ・庁舎統合方針検討特別委員会	・情報公開コーナー ・議会図書室	
・予算特別委員会		

**会議録の公開予定**

**編集後記**

いよいよ、平成28年がスタートしました。本年、誕生して15年の節目を迎えた西東京市。安心して暮らし続けられる「魅力あるまち」へ。この1年、本市が抱える多様な課題に真正面から挑み、議論を深めてまいります。

今後、地方創生に即した西東京市の特性を生かしたまちづくりを進めるうえで、市議会が果たすべき役割は重要となります。

市民の皆様は市議会での議論をわかりやすくお伝えできる「議会だより」を目指し、全力で取り組んでまいります。

(T)

第4回定例会 議案の議決結果一覧

○賛成 × 反対

件名	会派 ( )は所属議員数										結果	
	自由民主党西東京市議団(8)※1	西東京市議会公明党(5)	日本共産党西東京市議団(4)	統一会派みらい(4)	民主改革フォーラム(3)	生活者ネットワーク(2)	無所属・市民の目(1)	無所属・市民派無所属西東京(1)	無所属・市民派無所属西東京(1)	無所属・市民の目(1)		
補正予算 ・一般会計(第2号)											賛成全員	可決
条例制定 ・個人番号の利用に関する条例	○	○	×	○	○	×	×	○				可決
・いじめ防止対策推進条例											賛成全員	
・一般職の職員の給与に関する条例												
・職員の公益的法人等への派遣等に関する条例											賛成全員	
・議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例												
・公民館設置及び管理等に関する条例	○	○	×	×	○	×	×	×				可決
その他 ・西東京いこいの森公園及び周辺の市立公園の指定管理者の指定について											賛成全員	可決
・市道路線の認定(5件)・変更(1件)について												
議員提出議案 ・年金積立金の専ら被保険者の利益のための安全かつ確実な運用に関する意見書	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
・「ブラックバイト」から学生生活を守るための対策を求める意見書	×	×	○	○	×	○	○	○	○	○		否決
・がん検診に対する国庫補助の復活を求める意見書												
・マンションくい打ち工事データ偽装の徹底した全容解明と再発防止抜本対策を求める意見書	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○		可決
・精神障害者の交通運賃割引制度の拡充を求める意見書											賛成全員	

※1 議長は採決に加われないため、採決時は7名。

12月	11月	10月
1日 本会議(一般質問)	6日 議員研修会、会派代表者会議	13日 文教厚生委員会
2日 本会議(一般質問)	16日 全員協議会	20日 議会報編集委員会
3日 本会議(一般質問)	17日 議会運営委員会	23日 庁舎統合方針検討特別委員会
4日 本会議(一般質問)	18日 第4回定例会・本会議(議案等上程)付託、議決、議会運営委員会、企画総務委員会、予算特別委員会、議会報編集委員会	
7日 企画総務委員会		
8日 建設環境委員会		
9日 予算特別委員会		
11日 庁舎統合方針検討特別委員会		
14日 議会運営委員会、会派代表者会議		
15日 文教厚生委員会		
17日 本会議(委員会審査報告・議員提出議案等上程)議決、議会運営委員会		